平成29年度（公財）いきいき岩手支援財団助成

認知症にやさしい町づくり推進支援事業

アクションプラン

いわて徘徊SOSセミナー in 久慈

手話通訳あり

認知症の母とその娘、そして周囲の人々の姿を描いたドキュメンタリー映画（77分）。 昼夜の別なく徘徊する酒井アサヨさん（87歳）と、それを見守る長女の酒井章子さん（55歳）。約10年前に認知症と診断されたアサヨさんはその後病状が進行し、現在は章子さんとともに生活しています。映画では二人の生活を追い、認知症とともに暮らすことや、老い、そして人間とは何かを考えさせられます。

今、私にできる最初の一歩を一緒に考えてみませんか？

日 時	平成29年10月28日（土）　先着300名（どなたでも可）　参加無料
場 所	久慈市文化会館 アンバーホール 小ホール　開場12:00　(開演 12:45) （岩手県久慈市川崎町17番1号）
内 容	1　映画上映　「徘徊ママリン87歳の夏」（字幕付き） 2　シンポジウム　「徘徊について、できる事を考えよう！」 12:45～　久慈市長挨拶 13:00～14:20　1.映画上映 14:30～15:50　2.シンポジウム アンケート記載　終了後アンケートにご協力下さい。
申込み	電話又はFAXで申し込み下さい。（FAXの際、参加者氏名、住所、電話番号を記入の上送信してください。） 平成29年10月5日（木）より申し込み受付開始　※先着順となりますので定員に達した場合は締め切ります。
申込み・問合せ先	久慈市地域包括支援センター（元気の泉内）　〒028-0014　久慈市旭町第８地割100-1 電話　0194-61-1557　FAX　0194-61-1119

小ホールホワイエ（入口付近）に
地域の団体のいろいろな取り組みを
パネル展示しています。

当セミナーにつきまして

「いわて徘徊SOSセミナー」は身近な地域にどんなサービス、もの、ひとがあったら良いのか…そして、それぞれの立場で「私に出来る身近な取り組み」について参加者みんなで考え、認知症の人もそうでない人も住みやすい町つくりの為の一歩（アクション）を進めていくセミナーです。

セミナーでは地域で認知症の見守りについてアクションを起こしたい人を発掘し、担い手となる人の支援や繋がりを広げていきたいと考えております。

そのためシンポジウムも含め、ご参加いただきますようよろしくお願いします。 ぜひ、今、私にできる最初の一歩をみんなで共に考えましょう！

主催：いわて徘徊SOSセミナーin久慈実行委員会　　**共催**：久慈市／NPO法人もりおか認知症サポーターズもりもり会／岩手県 県北広域振興局

協力：久慈警察署／久慈市社会福祉協議会／久慈市民生児童委員協議会／久慈地区介護支援専門員協議会 ／オレンジの会

後援：岩手県医師会／岩手県薬剤師会／岩手県看護協会／岩手県作業療法士会／岩手県社会福祉士会／岩手県介護福祉士会／岩手県介護支援専門員協会／日本認知症グループホーム協会岩手県支部
認知症の人と家族の会岩手県支部／北リアス病院（地域型認知症疾患医療センター）

平成29年度（公財）いきいき岩手支援財団助成

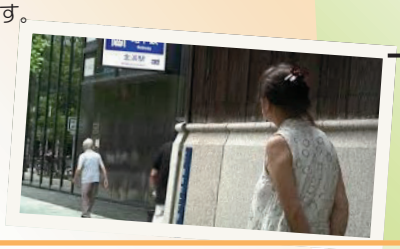
認知症にやさしい町づくり推進支援事業

アクションプラン

いわて徘徊SOSセミナー in 久慈

今、私にできる最初の一歩を一緒に考えてみませんか？

認知症の母とその娘、そして周囲の人々の姿を描いたドキュメンタリー映画（77分）。昼夜の別なく徘徊する酒井アサヨさん（87歳）と、それを見守る長女の酒井章子さん（55歳）。約10年前に認知症と診断されたアサヨさんはその後病状が進行し、現在は章子さんとともに生活しています。映画では二人の生活を追い、認知症とともに暮らすことや、老い、そして人間とは何かを考えさせられます。



日　時	平成29年10月28日（土） 12時45分～16時　（開場12:00）
参加無料	先着300名 （どなたでも可）
場　所	久慈市文化会館 アンバーホール 小ホール　岩手県久慈市川崎町17番1号
内　容	1　映画上映　「徘徊ママリン87歳の夏」（字幕付き） 2　シンポジウム　「徘徊について、できる事を考えよう！」 終了後アンケートにご協力下さい。
申し込み	電話、FAXで申し込み下さい。 （FAXの際　参加者氏名、住所、電話番号を記入の上、送信してください） 平成29年10月5日（木）より申し込み受付開始 ※先着順となりますので定員に達した場合は締め切ります。

問い合わせ申し込み先　久慈市地域包括支援センター（元気の泉内）　〒028-0014 久慈市旭町第８地割１００-１
電話　0194-61-1557　FAX　0194-61-1119

主催：いわて徘徊SOSセミナー in 久慈 実行委員会
共催：久慈市 / NPO法人もりおか認知症サポーターズもりもり会 / 岩手県 県北広域振興局
協力：久慈警察署 / 久慈市社会福祉協議会 / 久慈市民生児童委員協議会 / 久慈地区介護支援専門員協議会 / オレンジの会
後援：岩手県医師会 / 岩手県薬剤師会 / 岩手県看護協会 / 岩手県作業療法士会 / 岩手県社会福祉士会 / 岩手県介護福祉士会 / 岩手県介護支援専門員協会
日本認知症グループホーム協会岩手県支部 / 認知症の人と家族の会岩手県支部 / 北リアス病院（地域型認知症疾患医療センター）

当日のプログラム　12:00　開場

久慈市文化会館　アンバーホール　小ホール

12:45～　　久慈市長挨拶

13:00～14:20　①映画上映　　「徘徊ママリン87歳の夏」

14:30～15:50　②シンポジウム　「徘徊について、できる事を考えよう」

③アンケート記載　16:00　終了予定

小ホールホワイエ
（入口付近）

地域の団体のいろいろな取り組みをパネル展示しています。

①映画上映

「徘徊ママリン87歳の夏」（字幕付き）

②シンポジウム（手話通訳あり）

「徘徊について、できる事を考えよう」

徘徊での行方不明者の数は年間1万5千人とも言われています。今、地域で支え見守る体制が必要となっています。

あるアンケートによると「困っている人がいたら求められたら助ける」との回答が70%あるのに対して、「当事者になった際助けを求められる」と回答した人はわずか5%しかいません。

認知症にやさしい町づくりには「支援する、される」どちらの立場も歩み寄る事が必要で認知症の人や介護者がSOSを出しやすい地域づくりを考えていく必要があります。

認知症の問題を他人事ではなく自分の事として「いろいろな立場の方」にシンポジストとして体験や思い、取り組みについて紹介していただきます。ぜひ参加者皆さんの明日からの第一歩（アクション）につながるようなシンポジウムを開催いたします。

シンポジスト（予定）
介護家族、医療・介護専門職、地域の方
行政等…

当セミナーにつきまして

「いわて徘徊SOSセミナー」は身近な地域にどんなサービス、もの、ひとがあったら良いのか…そして、それぞれの立場で「私に出来る身近な取り組み」について参加者みんなで考え、認知症の人もそうでない人も住みやすい町づくりの為の一歩（アクション）を進めていくセミナーです。

セミナーでは地域で認知症の見守りについてアクションを起こしたい人を発掘し、担い手となる人の支援や繋がりを広げていきたいと考えております。

そのためシンポジウムも含め、ご参加いただきますようよろしくお願いします。

ぜひ、今、私にできる最初の一歩をみんなで共に考えましょう！